

会報

いきがい

第144号

男 448
 会員数 計 622
 女 174

R3.6月30日現在

発 行 者

公益社団法人
 国分寺市シルバー人材センター
 〒185-0003 国分寺市戸倉4-14
 ☎ 042(325)4011



第11回定時社員総会（感染予防のため小規模にて開催）

目 次

第11回 定時社員総会レポート	2	第2小学校の子どもたちから	
役員あいさつ	3	感謝の手紙を頂きました	6
理事・監事一覧	5	Smile to Smileについて	7
総務・事業・安全管理委員会の		安全就業のための受注基準の改正について	8
担当理事等が決まりました	5	令和3年度 事業計画	9
白石局長 退職のごあいさつ	5	会員消息	10
新型コロナウイルスの感染予防を続けましょう	6	編集後記	10

令和3年 第11回 定時社員総会報告

令和3年6月18日(金)午後2時から、公益社団法人国分寺市シルバー人材センター令和3年第11回定時社員総会が国分寺市立いずみホールで開催されました。

●総会の成立

金木会長が仮議長となり、令和3年6月17日現在の議決権を有する会員数は633名で、当日出席会員数は20名、委任状及び議決権行使による会員数は485名で、定款に定める定足数を満たしており、総会が有効に成立していることを宣言する。

●議長選出

仮議長の金木会長が、議長に選出され、議事を進める。

●報告事項

◆永山監事が、令和2年度の理事会及び会計に関する監査報告を行った。

◆令和2年度事業報告

水越事務局長が、「コロナ禍の影響が大きく、会員数は微減となり、公共、民間ともに就業機会の減少により、事業実績も減少となり、令和2年度の数値目標を達成できず下回った」と報告した。

●決議事項

続いて、第1号議案から第4号議案までを一括して提案した。

◆第1号議案 令和2年4月1日から令和3年3月31日までの計算書類等の承認の件
貸借対照表に基づき正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に関する注記、財産目録の内容を説明し、57万9千373円の黒字となったと、令和2年度決算の状況を提案した。

◆第2号議案 公益社団法人国分寺市シルバー人材センター定款の一部改正の承認の件

「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に伴い、当センターの定款も改める必要があるため改正をしたいと提案した。

◆第3号議案 理事13名選任の件
現在の理事全員が、本日の総会をもって任期満了となることから、再任を含め13名の理事を選任したいと、理事候補者全員を個別に紹介し提案した。

◆第4号議案 監事1名選任の件
監事2名のうち1名が、本日の総会をもって任期満了となることから、監事1名を選任したいと提案した。

◆審議の結果
議長は、報告事項と決議事項に対しての質問の確認の後、順次、決議事項の採決を行った。

◆第1号議案 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

の計算書類等の承認の件
結果 過半数以上の賛同があり承認

◆第2号議案 公益社団法人国分寺市シルバー人材センター定款の一部改正の承認の件
結果 3分の2以上の賛同があり承認

◆第3号議案 理事13名選任の件
結果 過半数以上の賛同があり承認

◆第4号議案 監事1名選任の件
結果 過半数以上の賛同があり承認

◆議案の審議が終わり、令和3年第11回定時社員総会は閉会した。
本総会をもって、金木昇氏、白石忠志氏、中川修氏の3名の理事が退任されました。長い間ご苦勞様でした。

臨時理事会報告

会長就任のごあいさつ



会長 荒木 一郎
令和3年第11回定時社員総会後の臨時理事会におきまして、会長に選任されました。

金木会長の後任として、微力ですが、頑張りますので宜しくお願い致します。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて当センターを取り巻く環境は厳しくなっております。令和2年度の実績を見ても、数値目標を大きく減少しました。この様な状況の中で、従来の「請負」「委託」事業を維持していく事は、勿論ですが、発注元からの指揮命令が可能で働く場所の選択肢が増える「派遣」事業にいま迄以上に取り組んで行きたいと思っております。第3次中期計画(令和元年から令和5年)を策定し、今年度は三年目に入ります。新型コロナウイルス感染症がいつ終息するか不透明な中、理事、監事、事務局の皆さんと一丸となって数値目標の達成に頑張つてまいります。会員の皆様をはじめ理事、監事、事務局の皆様には、ご理解とご協力をお願い申し上げます。最後に新型コロナウイルス感染症が、一日も早い収束をお祈りします。

副会長就任のごあいさつ



副会長 中山 斌雄
令和3年第11回定時社員総会後の臨時理事会において、副会長に選任されました。シルバー人材センターに就業してから11年・理事就任から4年、事業委員長担当2年が経過し、その間、

シルバー人材センターをご利用頂いているお客様・会員の皆様・事務局の方々と交流させて頂き貴重な経験を得ることができました。この経験を踏まえ、シルバー事業の発展と充実に取り組みたいと思っております。

コロナ禍により契約額・就業機会の減少等シルバー事業は多大な影響を受けておりますが、収束へ向かった明るい兆しも見えつつあります。これをシルバー再生の機ととらえ新たな気持ちで、事業の拡大・会員の増強・センターの魅力向上を三本の柱に、会員・事務局・理事会と一体化して活動して参ります。

事業拡大については、民間事業所・公共事業関連部署への積極的な訪問・提案活動とともに、需要の高い植木剪定・除草作業就業会員の充実と増強を図ってまいります。会員増強については、会員募集を兼ねたセミナーの開催、入会説明会の充実、公共掲示板などの媒体の活用、チラシの配布などを実行してまいります。

センターの魅力向上は、配分金の適正化、会員向け講習会の開催、シルバーフェスティバルなどのイベントの充実、接客マナーの向上を目指してまいります。「明るく元気で働きがいのあるセンター」を皆様と一緒に構築してまいります。

会員の皆様・理事・事務局の皆様のご協力とご指導をお願い申し上げます。

就任のごあいさつ



常務理事・事務局局長 水越 寿男
令和3年4月に事務局長として着任

し、令和3年度第1回臨時理事会において、常務理事として就任することになりました水越でございます。事務局職員、役員、会員の皆さまのご指導のもと、センター業務にあたりたいと思っております。センターを取りまく環境は、昨年来の新型コロナウイルス感染症の影響によりまして、皆さまの生活はもとより、センター事業の運営にも大きな影響がございます。新たな生活様式の中、会員の皆さまには、意欲とやる気を、引き続き持たせていただき、センター事業などには、ご参加いただき、それぞれ地域でご活躍いただければと思っております。それに応えるべく、私自身も事務局と一丸となつて、社会状況や環境に柔軟に対応でき、市民に信頼され、地域に貢献できるセンターを目指してまいります。理事の皆様には引き続きの御指導と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

理事・監事一覧

会長	荒木 一郎
副会長	中山 斌雄
常務理事	水越 寿男
理事	中村 均
理事	渡部 孝一
理事	宮城 晃
理事	宮西 千恵子
理事	伊集院 アサ子
理事	佐々木 一郎
理事	水谷 恒治
理事	青柳 貞夫
理事	鈴木 佳代
理事	永山 百合子
理事	川野 智子

総務・事業・安全委員会の担当理事等が決まりました

	総務委員会	事業委員会	安全管理委員会	安全支援員
担当理事	荒木 一郎	◎中山 斌雄	中村 均	宇田川 哲肇
	水越 寿男	渡部 孝一	◎宮城 晃	小笠原 武進
	中村 均	宮城 晃	水越 寿男	夏目 進
	高廣 幸	伊集院 アサ子		吉川 貞夫
	○宮西 千恵子	○水谷 恒治		小金丸 英敏
	◎佐々木 一郎	青柳 貞夫		齋藤 英敏
会員・職群			小坂 和男	日野原 代志子
			小野寺 清治	松井 スエ子
			築地 弘幸	室星 安夫彦
			小林 国次	橋本 明彦
事務局	桑原主任・加藤主事	小林主事・菅原主事	加藤主事	佐藤 紀男 千手 達代

※ ◎は委員長、○は副委員長



退職のごあいさつ

令和3年3月末日で退職された、白石忠志事務局長からごあいさつをいただきました。永きにわたりセンター事業に貢献され、誠に疲れさまでした。

本年3月31日に事務局長の職を退任し、6月18日の定時社員総会で常務理事の職を退任いたしました。8年間の在職中は、多くの会員の皆様から様々なご協力、ご指導をいただき、感謝申し上げます。今日の当センターを取り巻く状況は、令和2年1月からの新型コロナウイルス感染症拡大と、さらに本年2月と5月に再度の緊急事態宣言が发出され、会員の皆さんの就業形態や就業機会が大きく変化し、センター事業の運営も厳しさが増えています。今年度の定時社員総会では、新たに荒木会長、中山副会長、水越常務理事の新しい体制がスタートし、「会員の拡大」「就業機会の確保」「安全就業の徹底」などの3重点施策が展開されると期待しております。今後も、会員の皆さまにおかれましては、新しい時代のシルバー人材センターとして「自主・自立」「共働・共助」の精神に基づき、地域に役割を発信し、シルバーパワーを発揮されることを期待しております。長い間、お世話になりました。ありがとうございます。皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



白石 忠志

会長退任のごあいさつ



令和元年6月の定時社員総会後の臨時理事会において、第10代会長に就任いたしました。この年度の1月に、国分寺市シルバー人材センター設立40周年を迎え記念式典が行われ、この式典に新会長として、開会の挨拶をしたことが昨日のことのように思い出されます。さて、昨年からコロナ禍でセンターの事業推進は誠に厳しいものがあります。令和3年度の事業計画は、昨年度に引き続き「会員の増強」「就業機会の拡大」「安全就業の徹底」の3施策を重点に取り組みを掲げています。この重点施策を達成するために、会員の居場所としてのシルバー人材センターを考えたとき、会員のための互助会組織を再度立ち上げて頂きたいと思えます。シルバー会員の交流の場として、会員同士の仲間意識を高めることで退会者の防止とシルバー人材センターの活性化が図れるのではないのでしょうか。また、就業機会の拡大はセンターとしての最重要課題と考えますが、併せて、安全就業あつてのセンター事業です。そこで、「安全大会」の企画・実施を提案いたします。安全就業の徹底は就業会員の安全意識の向上から考えます。以上のことを新理事の皆様と事務局のスタッフにお願いし、会長退任のご挨拶いたします。皆様の御蔭をもちまして、第10代会長を務めあげることが出来ました。白石局長はじめ事務局の皆さま、そして各理事の皆様には大変お世話になりました。有難うございました。水越新事務局長の新体制のもと、各理事と事務局とが一体となりコロナ禍の厳しい環境を乗り越え、国分寺市シルバー人材センターの発展を心からご祈念申し上げます。

前会長 金木 昇

新理事就任のごあいさつ



この度、理事就任の要請を受け、知力・体力とも劣る私には向いていないとお引受けすることになりました。しかし、6年前シルバー人材センターに入会し、早速、国分寺市立第四小学校管理員の仕事を頂きました。そこでは、同僚管理員の皆様との友情、先生、児童、施設利用の方々との「ふれあい」により高齢者としての「いきがい」を感じることが出来ました。5年間の就業を終え、昨年10月から国分寺市文化財資料展示室就業となり、国分寺市の歴史(旧石器時代から奈良時代)を学びながら、ここでは、一緒に働く諸先輩や施設来所者の皆様との「ふれあい」に「喜び」を感じております。このように私に「いきがい」と「喜び」を与えてくださったシルバー人材センターに感謝し、恩返しをする為に微力ではありますが理事をお引き受けすることと致しました。先輩の理事の皆様にご迷惑にならないよう努力し、会員の皆様にも少しでもお役に立てるよう心掛ける所存ですので宜しくお願致します。

理事 渡部 孝一

新理事就任のごあいさつ



理事就任のお話を頂き、改めて定款に目を通しました。「高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくり」という理念に、私なりに貢献することが出来ればとお引き受けしました。定期的に人材センターから送られてくる資料を見ると、様々な仕事に多くの先輩が従事されています。即ち、意欲ある会員の持つ能力が発揮される、個人の事情に合う仕事が見つかると思えます。是非多くの会員を募って、その能力が埋もれることなく発揮されて、明るい社会作りにも貢献して頂く事ができるようになれば良いと願っています。多くの人にシルバー人材センターの周知徹底を図り、活動の場が広がる事を願っています。

理事 青柳 貞夫

会員のみなさま是非!ご登録ください!!

Smile to Smile

Smile to Smile(スマイル トゥ スマイル)サービスご登録ください

インターネットを利用した情報提供サービス「Smile to Smile (スマイル トゥ スマイル) サービス」を、令和3年1月15日より開始しましたので、是非ご登録いただきたく再度お知らせします。

センターでは、多くの会員の方にこのサービスをご利用いただくことで、センターと会員との連携が強化されると考えております。会員の皆様にとってもセンターからの情報を素早く受けとることができます。ぜひご利用ください。

サービスをご希望の方は、センターまでお申し込みください。 ☎042-325-4011 担当：小林・菅原

Smile to Smile (スマイル トゥ スマイル)サービスとは

- ◆ご自宅のパソコンやスマホやタブレットから、インターネットの会員専用WEBサイトへアクセスし、「最新の就業情報」「配分金明細（登録完了後、翌月から利用可能）」「センターからのお知らせ」を、素早くタイムリーに確認できるサービスです。（配分金明細書やセンターからの配布物は、これまで通り班長さんにより配布されます。）
- ◆ご自分でインターネットに接続できる方、家族で接続できる方はご利用いただけます。
- ※1台のパソコンを使用してご夫婦で登録する場合、お一人ずつそれぞれの登録用メールアドレスが必要です。
- ◆利用するためには利用登録の手続きが必要となりますが、利用料金は無料です。
- ※インターネット接続の通信料などはご本人の負担となります。

サービス利用の流れ

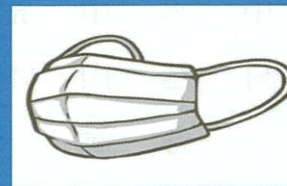
- 1 センターへサービスの申込み ☎042-325-4011
- 2 センターから「ログインID」と「パスワード」の記載された「通知書」が封書で届きます
- 3 Smile to Smile のWEBサイトにログイン
- 4 ご自身で、新しいパスワードとメールアドレスを登録して手続きを行います
- 5 サービス利用開始!!



> サービスの利用申込・お問合せは ☎042-325-4011 まで（担当：小林・菅原）
 > 公益社団法人 国分寺市シルバー人材センター
 > センターホームページ： <https://webc.sjc.ne.jp/kokubunji/>



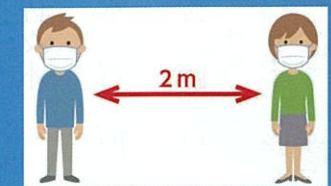
新型コロナウイルス感染予防を続けましょう



マスクの着用



手洗い・うがいの徹底



人との距離の確保



ワクチン接種(医師との相談のうえ)



喚起と加湿



適切な食事や運動

感染症対策へのご協力を
お願いします

ありがとうございました!



元気にお過ごしですか、私は、毎日元気に過ごしています。それは、
 ニルをそうじをしてくれておかげです。そうじしてくれるおかげで、
 体調もくすまず、元気に通えました。
 トイレそうじは、冬や夏は寒か、たり、暑か、たりと大変だと思います。
 清そうじをしてくれて、毎日きれいなトイレを使うことが出来ました。
 これからも、体調周りに気を付けて、かんはって下さい。

第2小学校の子どもたちから
 トイレ清掃をしている会員さんへ
 感謝の手紙を頂きました。

令和3年度の事業計画がスタートしました

～ シルバーの知恵・技・力で、地域に貢献 ～

1 令和3年度数値目標

項目	数 値
会員数	730人
(女性比率)	(30.0%)
契約金額	2億9,000万円
就業率	86.9%

2 主な事業目標

- (1) 適正なセンター事業・運営を積極的に推進します。
 - 「数値目標」の達成に向けて、適正なセンター事業・運営を積極的に取り組みます。
- (2) 会員の拡大と就業機会の確保、契約金額及び就業率の向上に努めます。
 - 市内で21回の入会説明会を開催します。
 - 幅広く請負事業及び派遣事業の開拓に取り組みます。
- (3) シルバー事業に関して普及、宣伝活動を推進します。
 - 会報「いきがい」をカラー版で年2回発行します。
 - Smile to Smileにより積極的に就業情報(配分金情報含む)等を提供します。
- (4) 会員の就業意識の向上に努め、接遇などの研修を実施します。
 - 就業会員の接遇など質の高いサービスが求められるため、接遇研修を実施します。
- (5) 事故「ゼロ」を目標に、安全就業対策と健康管理に努めます。
 - 毎月第三水曜日を「安全の日」と定め、安全巡回を実施します。
 - 「安全心得10ヶ条」の周知・徹底を図ります。
- (6) 福祉・家事援助サービス・子育て支援サービスを推進します。
 - 福祉・家事援助サービスの講習会等を実施します。
- (7) 保育補助分野などのシルバー派遣事業に取り組みます。
 - 高齢者の多様な就業機会の確保及び拡大に取り組みます。
 - シルバー派遣事業を拡大します。
- (8) お客様及び就業会員を対象とした実態調査アンケートを実施します。
 - アンケートを実施し、センター事業に反映します。
- (9) ボランティア活動を実施します。
 - 「空き家」情報を提供します。
 - 高齢者の見守りや児童下校時安全パトロールなど福祉活動を支援します。
- (10) センター事業の適正な事業運営・経営に努めます。
 - 理事会を活性化し、総務・事業・安全管理の各委員会の活動強化を図ります。
 - 配分金単価は、原則東京都最低賃金を参考にします。

令和3年度収支予算(概要)

科 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減
I 一般正味財産増減の部	1 経常増減の部		
経常収益計	332,999千円	301,985千円	31,014千円
① 事業費	323,470千円	292,358千円	31,112千円
② 管理費	9,529千円	9,048千円	481千円
経常費用計	332,999千円	301,406千円	31,593千円
当期経常増減額	0千円	579千円	▲579千円

「公益社団法人国分寺市シルバー人材センター 安全就業のための受注基準」 改正のお知らせについて

この基準は、公益社団法人国分寺市シルバー人材センターが安全就業を推進するため、会員の就業にあたっては、次に定める基準のいずれにも適合する業務を受注するものとする。

基準1 高齢者に相応しい業務・作業に限ること。

- ① 高齢者の能力・体力に見合った業務・作業に限る。
 - ㊦ 重量物の運搬等する業務・作業
 - ㊧ 動作の緩急が激しい業務・作業
 - ㊨ 深夜(22時以降)の業務・作業

基準2 安全な場所等の業務・作業に限ること。

- ① 危険でない場所等の業務・作業に限る。
 - ㊦ 2m以上の高所の場所等での業務・作業
ただし、植木剪定作業は、原則として、高さ5mを超えない作業
 - ㊧ 重機を使用する業務・作業
 - ㊨ 有害でない業務・作業に限る。
 - ㊦ 劇薬や毒性の強い農薬等を扱う業務・作業
 - ㊧ 強い悪臭等のある劣悪な就業現場での業務・作業

基準3 事故・トラブル等の発生が見込まれない業務・作業に限ること。

- ① 事故・トラブル等により、損害賠償額等が多額となる業務・作業の受注はしない。
 - ㊦ 価格が高額な物品・機器等を取り扱う業務・作業
- ② 2ヶ月以前の受注において、未収金が発生している業務・作業の受注はしない。
- ③ 市内の商工会等の地域団体とのトラブルが発生しない業務・作業に限る。
 - ㊦ 労働者の雇用を喪失させ、又は労働条件等の低下を招く恐れのある業務・作業

基準4 請負・委任の業務・作業を受注する場合には

- ① 業務・作業内容や業務・作業量により、受注が可能な業務・作業に限る。
 - ㊦ 受注額の見積・契約が1人工賃等の単価で計算される業務・作業
 - ㊧ 発注者が就業会員や就業人数を指示する業務・作業
 - ㊨ 発注者が就業時間や休憩時間等を指定する業務・作業
- ② 受注した業務・作業が就業会員の責任と裁量できる業務・作業に限る。
 - ㊦ 指揮命令や混在就業が発生する業務・作業(シルバー派遣事業を除く。)
 - ㊧ 発注者の生産ライン等に組み込まれる業務・作業(シルバー派遣事業を除く。)

基準5 その他

- ① シルバー事業の理念・目的に相応しい業務・作業に限る。
- ② 関係法令に抵触しない業務・作業に限る。

附 則

この基準は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、令和3年5月31日から施行する。

会員消息

新しい仲間です。よろしくお願ひします。

令和3年1月1日～令和3年5月31日

地域班コード	会員氏名	性別	地域班コード	会員氏名	性別
西 町第2班	宇佐美 隆	男	西 元 町第1班	有田 禮二	男
泉 町第1班	今福 進	男	新 町第1班	小山 一也	男
並 木 町第1班	谷口伊久代	女	高 木 町第1班	羽村 明夫	男
東恋ヶ窪第4班	笠 美喜夫	男	南 町第1班	海野ゆう子	女
西恋ヶ窪第1班	藤巻 愛子	女	東 元 町第2班	千葉 文隆	男
日 吉 町第1班	小谷美智子	女	並 木 町第1班	山内 孝好	男
日 吉 町第1班	廣田幸太郎	男	西 町第3班	村松 万久	男
東恋ヶ窪第2班	勝野 恵子	女	泉 町第4班	柿沼 賢樹	男
戸 倉第4班	木村 範江	女	高 木 町第1班	大野 董子	女
東恋ヶ窪第2班	荻野 孝	男	西 町第2班	近藤 忠	男
内 藤第2班	中村 敏昭	男	東恋ヶ窪第3班	納谷ひろ子	女
東恋ヶ窪第4班	木村 正輝	男	戸 倉第1班	黒飛 辰彦	男
日 吉 町第2班	新藏國一郎	男	富 士 本第1班	中村 信子	女
内 藤第1班	加部 純司	男	内 藤第2班	浦川 政廣	男
富 士 本第2班	田村 啓子	女	西 町第1班	大野 孝幸	男
内 藤第1班	渡辺 章子	女	南 町第1班	齋藤 智徳	男
本 町第2班	延田美恵子	女	本 多第1班	宮崎 恵子	女
南 町第1班	小野田 実	男	南 町第1班	成田 京子	女
南 町第1班	横塚征一郎	男	本 町第1班	小瀧香代子	女
内 藤第1班	谷口 伸子	女	本 多第2班	白石 達郎	男
内 藤第1班	谷口 健一	男			

長い間、ご苦労さまでした。

<p>訃報</p> <p>謹んでご冥福を お祈り申し上げます</p> <p>小峰 利光 様 坂本 光央 様 野村 信久 様 池田 彪 様 篠原 誠 様</p>	<p>坂本 一郎 様 笠井 啓也 様 上島 忠俊 様 伊勢 修喜 様 田島 泰造 様 吉田 哲夫 様 春日 和雄 様 藤山 隆 様 新見シゲ子 様</p>	<p>谷久由紀子 様 菅本 進一 様 新井 豊 様 青木 一郎 様 共田寿美子 様 渡部 一郎 様 木内 孝子 様 田中 豊 様 上坂 光男 様</p>	<p>北見 健祐 様 谷久 敏彦 様 西川記美子 様 大島 幸子 様 長谷川和義 様 栗林 夏子 様 栗林 渡 様 山本 健輔 様 相川 悦子 様</p>	<p>丸山 文夫 様 二村 勉 様 野村 清二 様 小林 貴美 様 西山寿恵子 様 田苗 孝子 様 倉田 昭彦 様</p>
---	---	--	---	---

編集後記

断捨離

昨年一月末に日本人初のコロナ感染者が出てから今日に至っています。ステイホームで外出の機会が少なくなった期に最近よく耳にする身辺整理の一環としての終活を始めようと思ひました。どこから手をつけようか、何をどの程度にするかと考えまず衣服の断捨離をする事に。タンズやクロゼットの洋服を眺めていると色々と思いを巡らせてしまい決心して始めたはずなのに中々進まない。買い取り専門店にも問合せしました。ブランド品でも数年経過して品物の引取りは難しいとの返事を頂き、まだ少し揺れ動いていた気持ちに踏ん切りがつかしました。必要、不必要な物と分けまだ迷っている物は再度、見直しするつもりでダンボールに詰めましたがその後、果たして見直しするだろうかと自問自答。こんな事に悩んでも仕方ないと決断。手放す事にしました。

先日、テレビを見ていたら収納の達人と云われる方が「いつか使うだろう」「いつかは来ません」と納得です。次に取り掛かろうと思っているのは写真の整理です。

(総務委員会 宮西 千恵子)